

平成 29 年 3 月 18 日

関係者の皆さま

一般財団法人広島陸上競技協会  
(扱い) 強化委員会ジュニア強化部

## 第 48 回ジュニアオリンピック陸上競技大会の推薦基準について(通知)

みだしの件について、選考方法の詳細を公表します。

### 1 広島県選手選考基準

ジュニアオリンピック参加は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 9 月 2 日までの公認競技会における標準記録突破者。ただし、実施種目で県内に突破者がいない場合は、それぞれの種目において県代表1名が参加できる。その選考については、9 月2日までの公認競技会の結果により、(一財)広島陸上競技協会強化委員会ジュニア強化部が検討し、該当校に連絡する。なお、1・2・3年生共通男女ジャベリックスローの標準記録はなく、県代表 1 名の参加ができる。(変更がある場合には、別途連絡する。)

### 2 選考詳細

(1) 第 48 回ジュニアオリンピック中学記録会(9 月2日庄原上野)について

9 月 2 日に行われる突破記録会を選考のための「**最終記録会**」とする。

(※この記録会に「参加しなければ選考されない」ということはない。)

(2) 同記録複数人の選考基準

該当種目で同記録の選手が複数人いた場合は、次の基準で選考し推薦する。

- ① 全日本通信・県中学選手権・中国中学・全国中学の4大会において、上位順位を取っているものを推薦する。(優先順位＝全中→中国→通信・県選)
- ② それでも同順位の場合は、抽選とする。

(3) 4 種競技の記録について

4種競技における単独種目で樹立した記録は、公認記録として認められるため、選考の対象とする。ただし4種競技として成立した場合のみ有効となる。

(4) 全国中学選手権にない規格種目の選考について(ハードル・砲丸)

2年生男子砲丸5k=13m00 4k=14m50

3年生女子砲丸4k=11m00 2.72k=13m50

3年生男子ハードル99.1=15"10 91.4=14"40

3年生女子ハードル高76間8.0=14"30 高76間8.5=14"60

以上の標準記録を突破している選手を推薦する。

突破している選手がない場合は、中体連規格(男子砲丸5k、女子砲丸2.72k、男子ハードル高91.4、女子ハードル高76間8.0)での公認記録を選考対象とする。

(5) 男女4×100mR のメンバー選考

リレー種目は個人で参加権利を得るものではなく、県代表チームとして強化委員会が選出する種目であるため、下記の条件を承諾した6名をリレーメンバーとして選考する。承諾条件を満たさない場合は招集せず、順次繰り上げる。

① 承諾条件

- メンバーとして招集する記録会・練習会に参加することができる。
- 練習会・記録会への交通手段を個人で確保し、集合することができる。
- 補欠の可能性があり、それを受け入れることができる。

② 6名の選考基準例

4×100mR は、次の基準で推薦者を決定する。

(1年+2年+3年+共通)4名+補員2名(例年:1年1名2年1名)の計6名で構成する。

•1年・2年生の選考について

100mの公認記録の上位2名を推薦する。

1・2位が同記録で複数人の場合は、上記の「同記録の推薦基準」による。

•3年生の選考について

3年生は、100m及び200mの公認記録の上位2位までの選手の延べ4名より2～3名を推薦する。

1・2位が同記録で複数人の場合は、上記の「同記録の推薦基準」による、また

リレーの経験等も考慮する。

3 担当者

一般財団法人広島陸上競技協会強化委員会

ジュニア強化部長 井上 恭治 東広島市立河内中学校 Tel082-437-1128